



# 特集 医療を守る

## ～市民病院改革プラン～

自治体病院は今、大変厳しい経営環境にあります。各地では、診療体制の縮小や病院の閉鎖も行われ、地域医療は崩壊の危機に直面しています。

今や、病院があるのはあたり前の時代ではありません。市民病院はこれまで、診療体制の維持のために、医師の確保に全力を尽くし、地域医療を守ってきました。その一方、診療報酬の減額などで、収益の確保は厳しい状況が続いています。

さらに、医師の確保ができなければ大幅に収益が落ち、経営が悪化し、地域に必要な医療の提供が困難になる恐れもあります。

市は、市民病院を将来にわたり存続させていくために、『市民病院改革プラン』をつくりました。

私たちの医療を守る市民病院。

今月はこの改革プランについて、お知らせします。